

絆

KIZUNA

[きずな]

**世界で活躍する
精密測定機器の総合メーカー
株式会社ミットヨ**

「ロープブレーキ」大臣認定取得しました

いろんな果実酒を楽しんでいます

他人の経験に学ぶ会発表会優秀賞より

今年も吾妻山の山開きに行ってきました

あなたの代わりに読んでみました

「絆」読者プレゼント!!

私の趣味! バイクのレストア



株式会社ミットヨ

広島事業所

特集

Mitutoyo

Company Profile 会社プロフィール (2013年12月現在)

商号 株式会社 ミットヨ
 本社 神奈川県川崎市高津区坂戸1-20-1
 創立 1934年(昭和4年)10月
 資本金 391百万円
 自己資本 連結135,100百万円 自己資本比率77%
 売上高 連結95,883百万円 (国内5社 海外40社)
 事業内容 精密測定機器の製造・販売
 従業員数 5,151名

株式会社ミットヨ 広島事業所
 総務課 斎藤 雅行様



「誕生会」も同時に開催されるそうです。そういった社員一人一人を大切に思われる社風が、ミットヨ広島事業所の構内に入場した瞬間から感じられました。

社員教育は徹底して行われていて新入社員の場合、ミットヨ職業訓練校に入り技能訓練や情操教育を通して、物を作るスキルと信頼される人になることを目的とした教育が約一年に渡り行われており、二年目以降はさらに高度な技能を高め、よく技能検定取得などで社員の技能向上を図っておられます。特に余人に代えがたい技術・技能を持つ社員を「師匠」と任命して固有技術や技能を次世代に伝えていく、広島県の「ひろしまマイスター」でも現在四名の方が登録されています。

最後に、「ミットヨ」の社名の由来についてお聞きしました。「立派な人間になるのは智・仁・勇が三つそろって完成する。」また、事業が成功するに



広島営業所 所長 正田 英幸

は天・地・人の三つが必要です。仏教においても、仏・法・僧の三宝が基本であり、すなわち立派な人間がたくさん育ち、事業も繁栄し、正しい宗教も広まって、その結果、世の中が平和で、各人楽しくあるようにと願いを込めてつけられたのが「ミットヨ(三豊)」だということです。実に社風に合った社名であると感じました。

これからも、「計る」分野で常に世界をリードして、更なる品質向上の使命と新製品開発に寄与されることを期待しております。

ミットヨの技術は、ここからスタートした。



たのだと強く感じました。また今や、測定機器のパイオニア、世界のトップブランドとして認められるミットヨですが、約八十年前に東京・蒲田のわずか三十坪の小さな研究所が創業のスタートだということを知られ驚きました。その創業者である沼田恵範氏は一八九七年、広島県東広島市志和の浄蓮寺という浄土真宗本願寺派のお寺の三男として誕生、その後十九歳で渡米され、働きながらカリフォルニア大学で統計学を学ばれたということ、今の時代から見てもかなりチャレンジ精神が旺盛な方だと思われれます。帰国後、高級官僚として採用されるも、ここで一念

発起されその地位を捨てて起業されました。その際、まだ誰もやっていない物で、ひとに迷惑かけない物として思っていたのがマイクロメータだったのです。人を押しのけるのではなく誰にも迷惑を掛けてはいけないという理念は、ある意味で仏教精神に通じるところが感じられます。それは生まれ育ったお寺と無関係ではないのでしょうか。その創業の精神は今でも売上高の3%を仏教伝道の支援に使っていたということ形で人々の幸福に寄与されています。

また、社内では「祖先祭」といつて毎月両親・家族の命日に焼香をささげ、生きていることへの感謝をします。また社員の「誕生会」も同時に開催されるそうです。そういった社員一人一人を大切に思われる社風が、ミットヨ広島事業所の構内に入場した瞬間から感じられました。

■エレベーター主仕様



型式 / TF-2500-3S-45-3
 駆動方式 / ロープ式
 積載 / 2500kg 荷扱者
 制御方式 / インバーター
 速度 / 45m/min
 停止 / 3か所 1・2・3F
 ケージ寸法 / 2500W×3000L×2500H
 特記仕様 / 地震時管制運転

マイクロメータを始めとした、精密機器測定器の総合メーカーで、世界をリードするトップブランドとして確立されている株式会社ミットヨ広島事業所様を訪ねて、総務部の斎藤様にお話を伺いました。この世のすべての加工製品はその品質を確保する為にはまず、より精度の高い測定器が求められます。例えば高精度のマイクロメータでは、0.01ミクロン(二万分の一ミリ)の測定が今では可能です。一九三七年の国産化に成功し、生

産開始して以来、技術開発を進めて、今ではマイクロメータ以外にも光学技術や電子技術・機械技術・ソフトウェア技術などを生かして、様々な分野の計測機器を開発されています。さらに、これらの技術を基に、硬さ試験機・振動試験機・釣り合い試験機・地震観測機器など試験・計測機器の分野でも世界をリードされています。

こうした高度の測定機器があるお蔭で、日本の高品質な工業製品が世界に認められ

【納入先企業様紹介】 精密測定機器と試験・計測機器の リーディング・カンパニー 株式会社ミットヨ 精密機器・測定器の世界のトップメーカー 世界シェア40%以上!!

ブランドの信頼の証、ミットヨ測定工具の原点
 マイクロメータ・マイクロメータヘッド



微細ワークの角度・長さの精密測定と検査に
 光学機器



表面粗さ・うねり
 輪郭・真円度
 形状測定機



多用途にご使用いただける
 画像測定機
 画像測定機



広島事業所の製品群



ロープブレーキ

大臣認定取得しました。

エレベーターブレーキ二重化に伴い、今までは巻き上げ機のブレーキを二重化して、各タイプの認定を取得して参りました。この度は稼働中のロープにブレーキをかけることにより、ブレーキの役目をさせるものです。これで巻き上げ機のブレーキと合わせて二重化を実現させました。

そして、ロープブレーキの大臣認定を取得いたしました。積載荷重は、一九〇kg〜四二〇kgまで、スピードは、十五m/min〜二〇m/minまでの広範囲に対応出来ています。

ここで、簡単にロープブレーキの構造を説明いたします。エレベーターは、人が乗るかごと釣合いおもりをワイヤーロープで吊り下げており、ワイヤーロープを巻き上げたり、巻き下げたりしながら動いています。そのワイヤーロープを両側から特殊ブレーキパッドで強力に挟み込んで止めるようになっています。

この度の認定を取得したことにより、既存のエレベーターも

巻上機を交換することなく、戸開走行保護装置という安全装置を付加できるようになり、リーズナブルな価格でリニューアルをご提供できるようにになりました。その他の認定機種を含めると、バリエーションの幅がとて広く、皆様方の幅広いご要望にも十二分にお応えできるようになりました。



常務取締役 安達 義則



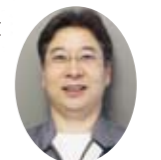
いろんな果実酒を楽しんでいます!

今年6月に青梅をホワイトリカーで漬けた梅酒。仕事の後はとりあえずビールですが、甘くてアルコールの強い酒も好きな私は、果実酒作りにハマってしまいました。

6月は梅酒、夏はブラックベリー酒、秋冬はレモンや酢橘などの柑橘系、春はイチゴ酒。他にもいろいろチャレンジしてみました。果実酒は年中楽しめます。

私の一番のオススメは、毎年秋に社長が大量に会社で社員に配布される酢橘。(なんでも庭木として植えていたのが、だんだん大きくなり山畑に植え替え、さらに大量にできるようになったとのことです)。毎年2袋(2キロ)ほど持って帰って果実酒にしているものの最初はスダチなのかユズなのかカボスなのか名前もわからず、とにかくせつせつと漬けていました。(笑) 酸味が強いほど美味しい果実酒になるので、そのままでは酸っぱくて食べられない梅や酢橘などは果実酒にもってこいなのです。そのまま食べても美味しいイチゴやメロン等で果実酒を作る場合は、レモンと一緒に漬けることでスッキリとした味わいになります。自分好みの味でこの夏をさわやかな飲み心地で、乗り切ってください。お奨めです。

- ◎果実酒レシビ(甘さは水砂糖で調整)
- ◎ホワイトリカー/1.8ℓ
- ◎果実/正味1kg
- ◎水砂糖/200g(梅の場合は2倍)
- ◎果実引き上げ時期/柑橘は1ヶ月後、梅は1年後



技術サービス係 技師 新谷 哲也



他の人の経験に学ぶ会発表会 優秀賞より

【私の主張】

国際法を無視した東京裁判

日本の首相が靖国神社に参拝すると中国や韓国が批判します。その原因は「いわゆるA級戦犯」と呼ばれる人たちが、靖国神社に合祀されているからと、いつこのようです。そこで、東京裁判について私の主張を述べたいと思います。

東京裁判とは、大東亜戦争後、戦勝国である連合国により、敗戦国日本の戦争犯罪者をさばいた極東国際軍事裁判所の裁判で、A級戦犯は、平和に対する罪で有罪判決を受けた人たちです。日本人でも勘違いしている人が多いと思われませんが、A級とは罪の重さでも犯罪のランクでもありません。

ところが、東京裁判は、戦勝国が敗戦国を一方的に裁き国際法も無視したアメリカの報復裁判でした。戦勝国が敗戦国を裁くことは、第二次世界大戦以前には行われておらず、日本も日清、日露戦争で、清やロシアに賠償金や領土割譲のペナルティを課しましたが、裁判は行なっておりません。

平和に対する罪というのは、侵略戦争は違法で、その侵略

戦争を行なったことによる罪という名目のようです。しかし、その平和に対する罪は、開戦時にも現在も国際法で正式な犯罪となっておりません。サダム・フセインでさえ平和に対する罪では、裁かれていないのです。侵略戦争についても定義ははっきりしておらず、自国の解釈によることになっています。定義もはっきりしていない侵略戦争を日本は、行なったとされたわけでは

戦前、日本は、ソ連からの共産主義の脅威がありました。実際に、朝鮮は、日本の併合から独立後、朝鮮戦争が起り、共産主義国が生まれました。アメリカからは、経済封鎖されたり、ハルノート突き付けられるなど、選択肢のないところまで挑発されてきました。支那事変のときも、アメリカは支那を支援しています。挑発されても日本は、アメリカと戦争をして勝るとは思っており、最後まで戦争を回避しようとしていました。アメリカの領土を奪う目的はないので侵略戦争ではないのです。日本と

しては、あくまでも自衛のための戦争でした。戦争はいけないうことだと思えますが、国際法では認められた権利です。そして、東京裁判を命じたマッカーサー元帥も後に、「自衛のための戦争だった」とアメリカ議会で認めています。

逆に、連合国が行なった無差別爆撃や原爆の使用、ソ連が条約を破って日本に侵略戦争を起したことなどは立派な国際法違反です。

事後および法で、戦争犯罪者を裁いた東京裁判は、連合国の戦争犯罪をこまかし正当化する目的が必要でした。そして、日本を弱体化させるために、日本が侵略戦争をした悪い国という認識を植え付けるために行なわれました。そしてそれは、成功しています。日本は、いまだに東京裁判史観の呪縛から解放されていません。戦後日本は、悪いことをしたと教育されてきました。さらに、中国や韓国は、A級戦犯などを、反日の材料として政治利用しています。一部のマスコミは、日本のマスコミでありながら、自虐的

で、国益を損なうような論調です。

日本は無条件降伏したのではなく、日本「軍」が無条件降伏したのです。ポツダム宣言は、日本の有条件降伏だったのです。有条件降伏なので、日本にも、権利がありました。しかし、敗戦国の日本に、権利や主張は、認められません。ポツダム宣言は、無視されたのです。たとえ自衛のための戦争でも、負けることまで無法な状態で好き勝手にされてしまつたことなのです。

戦争に負けたので、今さら東京裁判の不公平さを訴えても、仕方がありません。それよりも将来に向けて、東京裁判史観を克服していかなければなりません。現在、日本がアメリカと戦争をしていたこと、東京裁判やA級戦犯のことをよく知らない若い人たちが増えてきています。しかし、日本人として、戦争とは、どのようなものか、戦争に負けるとどうなるか、知っておくべきです。総理大臣、国会議員は、歴史的事実を知り、しっかりと勉強して意思統一をする必要があると思います。日本人は、一丸となるべきです。サンフランシスコ講和条約締結後、戦犯は、国会決議され、関係国の同意を得て釈放されています。私は、あまりにも不公平な裁判だったので、A級戦犯という呼び方は替え

た方がいいと思います。アメリカに気を使う必要があるのかもわかりませんが、A級戦犯で処刑された人達の「犯罪者」としての汚名の晴らし方も考えるべきだと思います。小泉元首相などは、国会でA級戦犯を犯罪者とした発言もありましたが、そもそも、ありもしない罪で裁かれているのですから、犯罪者として扱うべきではないはずです。

戦争は、国際法では合法ですが、もちろん、するべきではありません。国際的な情勢として、現在、先進国同士の戦争は、起こりにくくは思っています。しかし、中国やロシアは、領土拡張主義です。直接、軍隊や武器を使った国家間の戦争は、しないかもしれませんが、領土問題などで挑発行為をしています。第二次世界大戦では、日本も自衛のための戦争とはいえず、戦争犯罪をしていないとは言えません。勝てないとわかっている戦争を、回避できなかったことも問題があったのかもしれない。事実にもとづき反省すべきことは反省すべきです。そして、日本人としての誇りが持てるように乗り越えていかなければならないと思います。



阪神営業所 所長 池田 定弘

今年も

吾妻山の山開きに行きました。



山開神事



長男 太一(8歳)

二〇二四年六月一日吾妻山の山開きに行ってきました。昨年は雨の為、神事式のみでしたが、今年は晴天に恵まれて、予定通りのイベントが吾妻山ロッジで開催されました。まずは、比婆山に眠るイザナミノミコトへ吾妻山登山の安全祈願をする神事式が行われます。神事式が終わり、いよいよ吾妻山に参ります。標高一〇〇〇mのロッジまでは車で行けますので、残り二二九mの頂上までの登山コースを登る、初心者やファミリーにはちょうど良いコースです。山の頂上を見ながら、池の横、丘を横切って山道を進んでいくと、段差の続く登山道に入ります。この道を二十分ぐらい

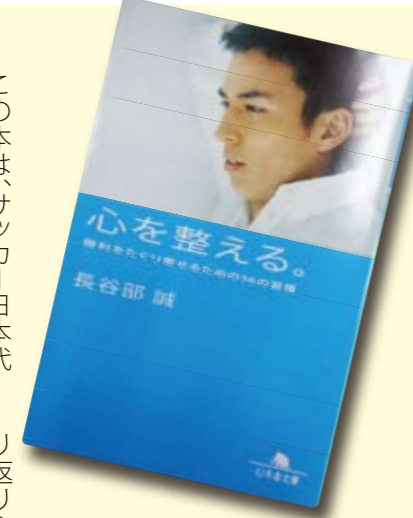
登ると、やっと中腹です。ここで「フウ」と一息&休憩、さつきまでいたロッジを見下ろす景色も良いのですが、これからまた登って行く山頂の景色見ながら、うん、もうひと頑張り！日頃の運動不足を恨んでも登山道は続きます。すっかり重くなった、お腹？いやいや足を、ゆっくり、一歩ずつ、大地を踏みしめて、ようやくたどり着いた山頂の景色には、比婆山連峰、広がる草原、三六〇度遮るものない絶景です。山頂で休憩をしていると次々に人がやってきます。子供やおじさん達もいるんですが、ここ最近の流行で、おばさま？失礼！！山ガールが圧倒的に多いことに気が付きます。山頂での景色を堪能し、帰りは来た道とは逆の尾根を進みます。尾根を下って行きますと、分かれ道に、ロッジのある宿舎の方へと進路をとり、間もなくしますと、ブナ林に入ります。今日は天気が良かったので、ここからの森林の木陰はとても

涼しく感じさせてくれます。いつも思うのですが、ココのブナ林「樹齢は？」と思わせる木々がたくさん有り、隠れたパワースポットではないでしょうか？ブナ林を抜け、キャンプ場を左手にアスファルトの道と池を横切りようやくロッジに着きます。県民謡バイ流し、神楽、大國主様の餅まき、山開き後半のイベントを見届けて本日の予定は終了です。今日は全長約三、四kmの登山(ハイキング)コースに、ちよつと疲れましたが、登山中に出会った方々(多くの方々が家の子供に声を掛けてくれて、気がつかっていたきました)と無事登山する事が出来ました。吾妻山に感謝してこの記事を終わりたいと思います。では、また来年！



設計・製造係 矢野 良治

あなたの代わりに読んでみました。「心を整える。」



勝利をたぐり寄せるための56の習慣 長谷部 誠 著

この本は、サッカー日本代表の長谷部選手が書いた本です。サッカーにあまり興味がない方は長谷部選手と言われてもあまりピンとこないと思いますが、日本代表チームのキャプテンに指名された方です。人としての考え方・取り組み方が五十六の習慣にまとめられており、わかりやすく読みやすい本でした。中でも心に残り参考になった点をいくつか紹介します。

まずこの本のタイトル「心を整える。」について長谷部選手は、現代は時間を潰すにはインターネット・ゲーム・携帯電話とさまざまな手段があるので、自分を見つめ直す時間をあまり取ることがなく、心が荒んでいく一方だと思ったり心を整えることが重要ではないかと書かれています。長谷部選手は、実際に一日の最後に必ず三十分間心を鎮める時間を作っているそうです。

私も日々時間に追われ、ただバタバタと時間の波に流されていくだけでなく、立ち止まり、振り返り、考え直す時間を作ることが必要だと気付かされました。そして、心のゆとりを持つことがいい人生を送るために重要なことだと感じました。

次に長谷部選手がキャプテンに指名された時の話です。監督からキャプテンを任された時、本人はなぜ自分なのか戸惑い断ったそうです。しかし、監督の考えは変わらずキャプテンをすることに決まりました。監督は、選手に声が出ていなければならぬ声を出す、みんなが熱くなっていたら自分は冷静になるなど、長谷部選手のチームバランスや空気を整える能力を見抜き、キャプテンに指名したそうです。チーム・組織とは、単にプレー・仕事ができる人ばかりが集まっているも素晴らしい結果は出せない。周りを見て冷静な判断ができることが、スポーツにおいても仕事においても必要なのだと思います。ただ自分の仕事をこなすだけでなく、周りを見てバランスを考えられる余裕を持つて行動していきたいと



メンテナンス係 主任 杉原 健



「絆」読者プレゼント!!

クイズに答えて、プレゼントをゲットしよう。

山本シェフの牛窓パンパキン

プレゼント!

毎年、社長が社員に配っていたものは「梅である」

抽選で10名様



※写真はイメージです

【応募方法】 FAXまたはEメール、はがきにお名前、〒番号、ご住所、電話番号 ①クイズの答え ②今回の「絆」で気になった記事、またはページ番号(複数でもよい) ③今後取り上げてほしい情報
【申し込み期限】 平成26年10月31日必着
【応募先】 はがきの方:〒721-0954 福山市卸町15-16 日本運搬機械株式会社 絆読者 プレゼント係 FAXの方:084-953-7793 Eメールの方:mail@nichiun.co.jp
【当選発表】 商品の発送をもって代えさせていただきます。

Nichiunファミリーの9



レストア前

私の趣味!

バイクのレストア

私の趣味は、オートバイのレストア(リニューアル)です。レストアと言いますと一般的にはショッパなどに並んでいるような極上な状態まで仕上げたものを想像されると思いますが、私は乗れる状態にするくらいです。
つい最近Z400GP(いまでは、かなりの希少価値があるものです)を父親の知人に「もう乗っていない」ということで二万円で購入していただきました。
もちろん動かない状態でした。でも保管状態がよく、バッテリー・プラグの交換のみでエンジン

しかし、エンジンがかかると同様に、次はメーター不動・ブレーキの固着・オイル漏れ等、次々と問題が発生しました。これを時間をかけ直していくのが、私の最高のひとときになるのです。
私がオートバイに興味を持ったのは父親の影響で、普段はとくに会話がありませんが、休日など作業をしていると、手伝ったり、いろいろと教えてくれたりと会話も弾みます。
普段会話がない方、是非、共通の趣味を見つけて親子の「絆」もレストア(復活)!!



レストア後



メンテナンス係 三宅 健太

編集後記

今回から記事の担当は社員持ち回り制としました。文章が苦手な社員が書きますので、つたない文章で申し訳ございません。誤字脱字もあろうかと思いますが、育てるつもりで、大目に見てやってください。ご意見は、読者プレゼントにてお待ちいたしております。
前回から読者プレゼントを開始したのですが、応募が一件しかなく編集者一同ガツカリしております。当選確率100%でした。応募を心よりお待ちしております。

「絆」題字／重政吉男
表紙写真／株式会社ミットヨ

NICHIUN® 日本運搬機械株式会社

本社／〒721-0954 広島県福山市卸町15-16
TEL(084)954-2551(代) FAX(084)953-7793
e-mail: mail@nichiun.co.jp
広島営業所／〒731-0122 広島県広島市安佐南区中筋1丁目16-31-305
TEL(082)831-3250 FAX(082)831-3260
阪神営業所／〒651-1313 兵庫県神戸市北区有野中町3丁目27-1-202
TEL(078)987-2556 FAX(078)987-2506

ニチウン 検索

営業品目

- 各種エレベーター / 乗用エレベーター・人荷共用エレベーター・荷物用エレベーター・防爆仕様エレベーター・クリーンルーム仕様エレベーター・福祉施設用エレベーター・荷物専用エレベーター(ニチウンレーター)・特殊寸法エレベーター
- 小荷物用昇降機 / 荷物用・配膳用
- 自社・他社製品 / リニューアル・定期点検・メンテナンス
- 介護・福祉機器 / 各種階段昇降機・段差解消機
- 各種運搬保管機械